

◎住所:福岡市中央区渡辺通4-1-36 BiVi福岡7F◎創業1959年(昭和34年)6月 ◎資本金:217億円 ◎正社員数:2,179名(福岡122名)  
◎TEL:092-751-5008 ◎事業所:【本社】大阪市中央区 ◎HP:http://www.daiwalease.co.jp/base/fukuoka



## 昭和34年6月創業の建設業「大和リース」

福岡支店は、プレバブ建物リース・販売事業、商業施設等での土地活用事業、環境緑化事業、リーシングソリューション事業と、東京、大阪、名古屋に続く事業規模を展開し、九州では唯一の全四事業部が集まった支店として、全122名(男性92名、女性30名)の社員が働いている。全国の事業所に先駆け、ワーク・ライフ・バランスへの取組に注力してきた。社内には「ダイバーシティ推進室」を設置、社員全てが「生きがい」を持って働き続けられる職場の環境整備を目的に、「多様な働き方への配慮」、「育児・介護制度の導入」、「職場環境の整備」、「月4回のノー残業デー制度の導入」など、定期的な活動や取組を通じて、人材の活躍を推進している。

採用実績データ	2013	2014	2015
過去3年新卒採用実績	28名	56名	68名
過去3年中途採用実績	43名	25名	12名

中途 施工管理 のみ 開設中	17年	年間休日 123日	残業時間 25.9時間 (月平均)	初任給 20.2万 (大卒営業)	平均年齢 39.4歳	平均 勤続年数 12.5年
-------------------------	-----	--------------	-------------------------	------------------------	---------------	---------------------

## ●●● 私たちの宣言内容 ●●●

- 子どもが生まれた男性社員の「子育て休暇制度」を推進します。  
(ハローパパ制度 子どもの出産日の翌日から5日間は休日とする)
- 計画的年休制度(ホームホリデー)の取得を徹底します。
- リフレッシュ休暇(連続5営業日の休日)の取得を徹底します。
- ノー残業デーを月4回に拡充します。
- ダイバーシティ推進室の定期的な活動を通じて多様な人材の活躍を推進します。
- 毎年子ども参観日を実施します。

## 大和リースからのメッセージ

福岡支店はこれまで様々な両立支援の取組を推進してきました。

ユニークな取組として「子供参観日」があります。これは、毎年実施しているイベントで、社員の子供を会社に招待し親の働く姿を参観してもらう内容です。親子で職場見学をしたり、子供との名刺交換、TV会議、年齢別の職場体験などをしたり楽しい企画がたくさんあります。『家族間の絆が深まった』、『働く親の姿を見て子供が嬉しそうだった』など全国の事業所中に評判が広がり、現在、全国28の事業所でも導入しており、昨年は約312名の子供が参加しました。

男性社員の「育児支援」にも積極的に取組んでおり、子供が生まれた男性社員が5営業日の休暇を取得できる「ハローパパ休暇」、家族全員の看護に利用できる「家族の看護休暇」などの制度を整備、利用の促進に努めています。

この他、社員が定期的に職場異動する「ジョブローテーション」も実施しています。様々な仕事を覚えることで、業務の分担や人員の異動により短時間勤務者や育児休業取得者のあった部署のフォローが出来るようになり、短時間勤務や育児休業の取得がしやすくなりました。この制度によって社員の業務範囲も広がり、人材育成にも繋がっています。

取組の結果、平成22年度以降、毎年、男性社員の育児休業取得者が出ており、平成26年度は3名、平成27年度は2名取得予定となっています。

平成27年4月にはテレワークの試行運用が始まったところですが、今後もさらなる「働きやすさ」、「働き甲斐」を感じる職場づくりに取組み、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティへの理解を推進していきます。

## 👤 子育て支援制度利用しました



福岡支店 営業  
谷口 勇介さん

2013年11月、子供の出産にあわせ「ハローパパ休暇」を活用しました。休暇制度への理解が職場全体に浸透しているため安心して利用することができました。休暇中は、初めての育児に集中できたことで、母親の子育ての大変さを感じましたし、自分自身、仕事への意欲も増えました。妻も喜んでくれたこの制度に感謝しています。



男性社員  
さんの体験談

私は、子供が生まれた際にハローパパ制度を利用し、土日を含め連続9日の休暇を取得しました。休暇中は育児に参加し、その大変さを実感しました。周囲にはこのような制度のある会社が少なく、妻が羨ましがられたそうです。